

公共政策大学院2024年度A1A2ターム開講科目

地域交通政策研究

講義時間：火曜5限 16:50～18:35

場 所：本郷キャンパス国際学術総合研究棟4F SMBCアカデミアホール

対 象：大学院生（学部生の聴講も歓迎）

担当教員：公共政策大学院 宿利客員教授、小椋特任教授

地域交通を担う経営トップや現場の第一線の責任者、政策責任者及び研究者による具体的な政策や事例の解説に加え、講師や多様な研究科の学生とのディスカッション及び現地視察を通じて、地域交通政策に関する考察を深めます。

（本科目は、科学技術イノベーション政策の科学 (STIG) 教育プログラム選択科目です）

| 回 | 日 程 | 講 義 内 容 | 講 師 |
|----|-------|---|---|
| 1 | 10/8 | ○イントロダクション ○地域公共交通政策の現状と今後の展開 | 公共政策大学院客員教授 宿利 正史 国土交通省大臣官房公共交通政策審議官 池光 崇氏  宿利教授 池光 氏 |
| 2 | 10/15 | 事業者間の「競争」から「共創」へ ～持続可能な交通ネットワークの構築に向けた九州MaaSの取り組み～ | トヨタファイナンシャルサービス(株) モビリティサービスグループ グループバイスプレジデント 兼 トヨタ自動車(株) 新事業企画部主幹 間嶋 宏氏 西日本鉄道(株)自動車事業本部 未来モビリティ部モビリティサービス担当課長 古屋 永吉氏 (一社)九州経済連合会地域共創部参事 (一社)九州MaaS協議会事務局長 木下 貴友氏  |
| 3 | 10/22 | 広域における公共交通の維持・確保 ～北海道の鉄道をめぐって～ | 北海道旅客鉄道(株)代表取締役社長 綿貫 泰之氏  |
| 4 | 10/29 | サステイナブルな地域公共交通事業 ～コロナ禍後も続く万年赤字体質の地域公共交通を如何にして夢のあるビジネスモデルへと変換していくか～ | 両備グループ代表兼CEO (一財)地域公共交通総合研究所代表理事 小嶋 光信氏  |
| 5 | 11/5 | リージョナル航空と地方港湾による地域創生 ※現地における視察・講義 | 鈴与(株)代表取締役会長 (株)フジドリームエアラインズ代表取締役会長 鈴木 与平氏  |
| 6 | 11/12 | 企業経営の革新を通じた交通インフラの改善 | (株)みちのりホールディングス代表取締役グループCEO 松本 順氏  |
| 7 | 11/19 | 総合的な交通政策の実践と課題 ～海の京都の観光まちづくり～ ※現地における視察・講義 | NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 理事長 (元京都府交通基盤整備推進監) 村尾 俊道氏  |
| 8 | 11/26 | 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり ※現地における視察・講義 | 富山大学客員教授 / 京都大学非常勤講師(前富山市長) 森 雅志氏  |
| 9 | 12/3 | 地域とつくるデマンド交通モデルの全国展開 | (株)アイシンビジネスプロモーション部 チョイソコサービス企画室長 杉山 仁氏  |
| 10 | 12/10 | 地域公共交通の統合的政策 ～欧州の政策に学ぶ～ | 関西大学経済学部教授 宇都宮 浩人氏  |
| 11 | 12/17 | 新たな制度を活用した地域公共交通の改善 ～独禁法特例&エリア一括協定運行事業～ | 広島電鉄(株)代表取締役社長 仮井 康裕氏 松本市副市長 兼 チーフデジタルオフィサー 宮之本 伸氏  |
| 12 | 12/24 | フェリーの魅力と課題、今後の展開について ～瀬戸内海のフェリーを例として～ | (一社)日本旅客船協会会長 加藤 琢二氏  |
| 13 | 1/7 | 現場から実践する地域公共交通の改革 ～地域が公共交通を支え、公共交通が地域を支える～ | 名古屋大学大学院環境学研究科教授 加藤 博和氏  |